

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/05/26

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.30	0.22
JPY/THB	0.2695	0.0007
USD/JPY	127.32	0.49
EUR/THB	36.65	0.06
EUR/USD	1.0681	-0.0055
USD/CNH	6.713	0.055
SGD/THB	24.93	0.08
AUD/THB	24.32	0.09
USD/INR	77.53	-0.06
USD Index	102.06	0.20

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.250	-0.071
10Y (THB)	2.931	-0.114
5Y (USD)	2.719	-0.022
10Y (USD)	2.745	-0.005

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,846.3	-19.1
WTI (Oil)	110.33	0.56
Copper	9,373.0	-80.5

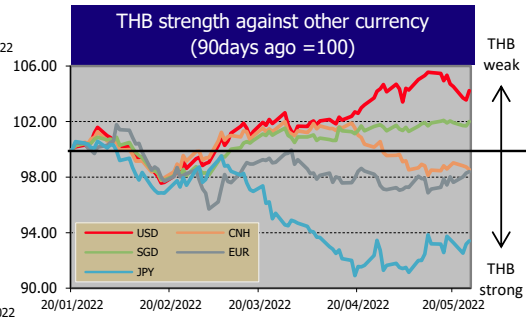
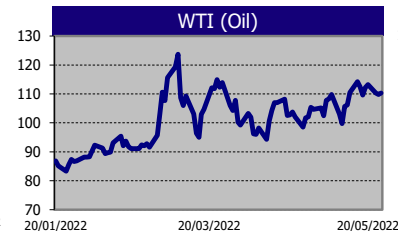
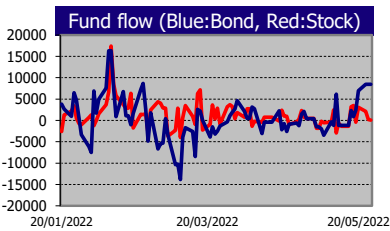
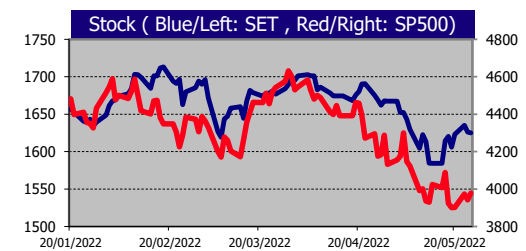
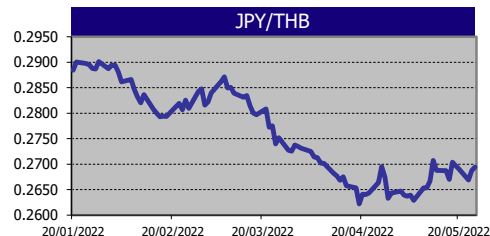
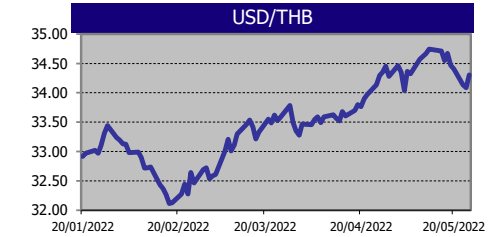
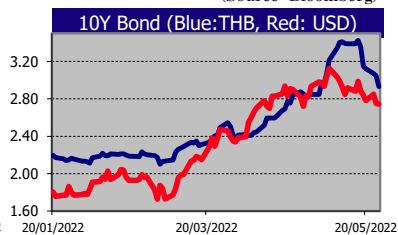
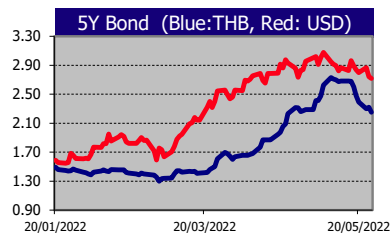
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,625.18	-1.05
NIKKEI (JP)	26,677.80	-70.34
DOW (US)	32,120.28	191.66
S&P500 (US)	3,978.73	37.25
SHCOMP (CN)	3,107.46	36.54
DAX(GER)	14,007.93	88.18

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	90	-101.6
Bond net flow	8,470	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。バンコク時間は34.15近辺でオープン。5月のFOMC議事録を前にポジション調整のドルパーツ買戻しが進み、34台前半で底堅く推移。注目の5月FOMC議事録では事前に報道されていた通り、大半のメンバーが6-7月の50bpの利上げを支持している内容となり、議事録後は不透明感が後退したことで米株は底堅く推移。ドルパーツは横這い推移が続き、結局34.30近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。東京時間は126.73レベルでオープン。前日のドル売りの流れを受け、朝方下落するも、実需のドル買いにサポートされ、一時127.21まで上昇。その後は方向感に欠け、狭いレンジで推移し、126.95レベルで海外時間へ。米長期金利が2.70%割れを目前に、反転上昇する動きを横目にドル円は127.43まで上昇。FOMC議事録も予想通りの内容で影響は限定的だったが、短期金利の低下を受けて127.24まで下落し、結局127.31レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

先日、タイ中銀セバット総裁より金融緩和姿勢を維持するメッセージが改めて発せられました。丁度、米金利も低下基調に転じた局面だったこともあり、タイパーツ金利は、インド中銀などアジア地域の中銀による利上げが相次いだ5月以降の上昇分をほぼ戻す展開となりました。それでもまだ年内2回程度の利上げを織り込んだ水準であることから、もう一段のタイパーツ金利低下余地があり、これに伴ってドルタイパーツも下落余地があるものと考えます。一方、バンコクにおける生活実感として、渋滞や人混みが戻るなど街に活気が戻ってきているのを感じます。足元は市場が先走ってタイ中銀の利上げを織り込み過ぎましたが、今後は経済の回復状況を見ながら、タイ中銀が徐々に利上げに向けた地均しをしていくものと考えます。(池澤)